

発行人 関西障害者定期刊行物協会・大阪市城東区東中浜二丁目十の十三 緑橋グリーンハイツ1F アド企画
 一九八四年八月二十日第三種郵便物認可 毎日発行 頒価百円

KSKP

障害者情報クラブ

ニュース

第10号

I-Lセンター

I-Lセンター局長 中道 望

開所

八月一日から兵庫県宝塚市平井で事務所を借りて「障害者情報クラブ・I-Lセンター」を開所しました。

同じ八月一日付で宝塚市福祉課に「宝塚市中心身障害者小規模通所援護事業」の助成を提出してきました。申請が通り、宝塚市の十二月議会で認証されれば、初期の調度品費や月々の家賃、指導員の給料等が助成されることとなります。それまでは

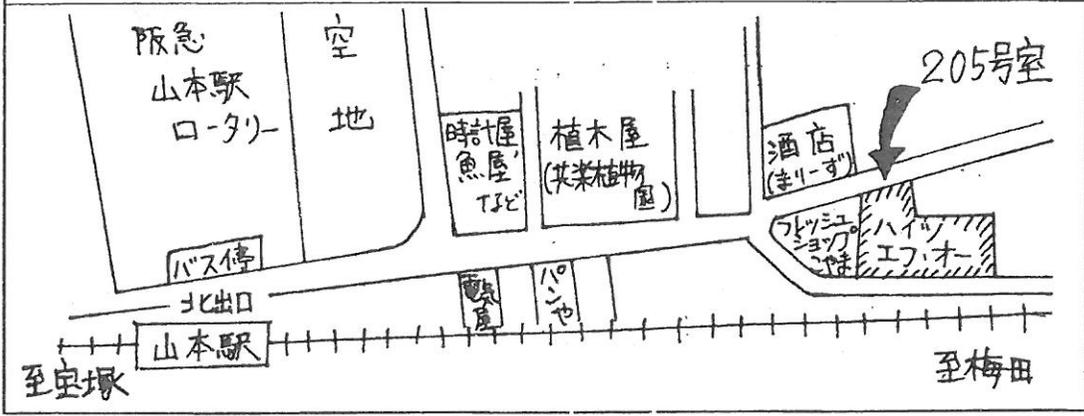
二百万円の借入金と寄付等によつて運営します。

事業内容は、アテンド派遣を中心企画、印刷、アテンドの養成、自立生活プログラム・リーダー、ピア・カウンセラーの派遣です。来年度にはさらに自立生活プログラムの実施、リーダーの派遣、移送サービス、障害児託児などを予定しています。事務所は、現在、車いす利用者や視覚障害者の方に

も使っていただけのように、周辺道路も含めアプローチ、スロープやトイレ等の改装を行いました。

場所は、宝塚市平井二丁目一番十号 ハイツ・エフ・オー二〇五号室(地図参照)です。阪急宝塚線山本駅下車、北出口から東へ直進徒歩約二分です。電話・FAXは、〇七九七七八二一二三三です。

- ★運営主体
 障害者情報クラブ・I-Lセンター運営委員会
- 坂上 正司 (委員長)
 - 吉川 克之 (会計)
 - 中道 望
 - 井上 聖
 - 井上 みえ
 - 吉原 裕子
 - 中山 君江
 - 廣内 隆史



障害者自立生活フォーラム宝塚

テーマ 障害者がつくる未来

市町村障害者生活支援事業が各地で実施され二年が経とうとしています。八王子市や町田市、立川市の民間委託事業を除けばともに事業が行われているところは皆無と云っていい状況です。本来、重度身体障害者の自立促進のためにつくられたこの事業が、重度身体障害者どころか障害者全般にも殆ど利用されず、施設や社会福祉法人の補助枠拡大に利用されているだけという悲しい状況が全国各地で生み出されています。このことは、とりもなおさず当事者、即ち消費者となりうる障害者自身の声が、事業自体に全く反映されていなかった今までの状況を踏襲したものであるからに他なりません。

宝塚ではこの状況を打破すべく、実効ある障害者生活支援事業を目指して、当クラブをはじめとする障害当事者、家族の会等の関係者が、宝塚市、宝塚市社会福祉協議会と共に勉強会、作業部会を重ねています。そして、その延長として、市民全体にこの事業の重要性と解決しなければならぬ課題を知っていただくようと考え、このフォーラムを開催いたします。

(文責・事務局)

【主催】障害者情報クラブ
 【協賛】財団法人 日本財団
 【後援】宝塚市・宝塚市教育委員会・宝塚市社会福祉協議会・全国自立生活センター協議会・被災地障害者センター・障害者問題を考える兵庫連絡会議・メインストリーム協会・大阪中部障害者解放センター・自治労兵庫県本部障害労働者評議会

シンポジウム
 衛星都市の市町村障害者
 生活支援事業のあるべき姿

◎日時 一九九七年十一月二十二日(土)
 午後一時三十分～四時三十分

◎場所 宝塚市立東公民館 二階ホール

◎内容 シンポジウム

コーディネーター 坂上 正司

(障害者情報クラブ事務局長)

●アメリカ型自立生活センターの歴史と現状

北野 誠一 氏 (桃山学院大学教授)

●民間自立生活センターの現状

井内ちひろ 氏 (メインストリーム協会副代表)

●自治体から見た市町村障害者生活支援事業

松藤 聖一 氏 (宝塚市福祉推進課長)

●市町村障害者生活支援事業の現状と課題

尾上 浩二 氏 (中部障害者解放センター代表)

ディスカッション

シンポジスト四名、コーディネーター 井上 聖

(障害者情報クラブ代表)

1997年度事業報告抜粋

(1997年4月1日～1997年9月30日)

務：事務局 業：ILセンター局

- 4月** 7日(月) 務・講師 福祉塾7「障害者プランと自立生活センター」
@ステップハウス宝塚：井上み、坂上
- 8日(火) 務・渉外 自治労障害者春闘のためのパネル運搬(神戸へ)
：井上み
- 12日(土) 務・事務 「障害者情報クラブニュース9」印刷@SJC
- 17日(木) 務・調査 阪急仁川駅車いすアクセス：坂上
- 18日(金) 務・研修 Barrier Free 97 @Intex Osaka：中道、坂上
務・調査 JR東西線北新地駅周辺アクセス調査：中道、坂上
- 19日(土) 務・事務 「障害者情報クラブニュース9」発送準備
@総合福祉センター
- 25日(金) 務・広報 KSKP「障害者情報クラブニュース9」発送
@宝塚郵便局
- 務・会議 拡大事務局会議@サンマルク
：井上み、中村、坂上、中道
- 務・渉外 長尾小学校エレベーター使用について：井上み、き
- 29日(火) 務・渉外 バリアフリー社会を実現する会@MSA：真子、坂上
業・渉外 平井児童館運用について：池内氏(平井財産管理組
合理事)、館長、指導員、井上み
- 5月** 3日(土) 務・調査 地下鉄難波駅御堂筋線()千日前線乗換車いすアク
セスおよび大阪市営地下鉄千日前線西長堀駅周辺車
いすアクセス：坂上
- 4日(日) 務・渉外 Sim なにわ会議室設置打ち合わせ(通信)：坂上
- 8日(木) 務・広報 NHK教育「共に生きる明日」に正会員木村氏出演
- 11日(日) 務・渉外 大阪預随損傷者連絡会総会介助者打ち合わせ
@大阪市身障者スポーツセンター：三浦
- 12日(月) 務・広報 NHK教育「共に生きる明日」に正会員木村氏出演
(再放送)
- 13日(火) 務・講師 ダスキンヘルスケア・ホームヘルパー2級養成講座
@ダスキンピア・ウエスト11F：坂上、三浦
- 15日(木) 務業・会議 年間行事：井上み、中道、坂上
- 16日(金) 務・渉外 自立生活シンポジウム・シンポジスト出演交渉
：井上み、坂上
- 務・渉外 阪神県民局より支援相談：坂上
- 17日(土) 務・事務 パザー値付け@総合福祉センター
協力：宝塚外出介助の会 他

- 19日(月) 務・渉外 障害者生活支援事業勉強会@総合福祉センター
 22日(木) 務・講師 関西学院大学障害者問題論講義：坂上
 24日(土) 務・事業 バザー@アピア1ふれあい広場
 26日(月) 務・渉外 宝塚市障害者生活支援事業基本計画作業部会
 @市役所3-1：井上み、坂上
 29日(木) 務・講師 関西学院大学障害者問題論講義：坂上
 業・研修 障害児介助研修：井上み、三浦、長谷川、中瀬、中道
 30日(金) 務・渉外 市議会議員懇談：井上き、み
 31日(土) 業・研修 全国頸随損傷者連絡会にて介助実習
 : 中道、真子、三浦、野田
 業・渉外 長尾小学校より肢体不自由児プール介助要請
 : 井上み

- 6月** 1日(日) 業・研修 全国頸随損傷者連絡会にて介助実習
 : 中道、真子、三浦、野田
 2日(月) 務・渉外 北野誠一教授@桃山学院大学 訪問：井上み、中道
 業・渉外 宝塚第一小学校より肢体不自由児プール介助要請
 : 井上み
 5日(木) 務・研修 東京先進地視察移動日：井上み、廣内、中道
 6日(金) 務・研修 八王寺ヒューマンケア協会見学：井上み、廣内、中道
 務・研修 町田ヒューマン・ネットワーク見学：井上み、廣内、中道
 7日(土) 務・研修 JIL シンポジウム@代々木青少年センター：廣内、中道
 8日(日) 務・渉外 JIL 総会@代々木青少年センター：廣内、中道
 10日(火) 業・会議 事業計画、東京視察報告@アジュール：中道、坂上
 業・渉外 平井児童館仲よしクラブ打ち合わせ：竹内館長、井上み
 11日(水) 業・渉外 平井児童館介助員打ち合わせ：中村、四ノ宮、西本、
 中道、井上み、柴田(阪神県民局)
 16日(月) 業・渉外 長尾小学校プール介助員打ち合わせ：西本、中道
 18日(水) 務・渉外 宝塚市障害者生活支援事業基本計画作業部会
 @福祉センター：井上み、中道、廣内、坂上
 業・渉外 宝塚第一小学校プール介助員打ち合わせ：三浦
 19日(木) 業・渉外 長尾小学校プール介助員話し合い：校長、中道
 21日(土) 務・事業 1997年度通常総会：出席20+委任19
 /開会時正会員数48

- 7月** 1日(火) 業・調査 外出介助演習下見@神戸ハーバーランド：中道、坂上
 務・広報 「Sim なにわ」(京阪神広域ゲートウェイ)に広報用
 会議室を設置
 2日(水) 業・研修 アテンダント事業、作業所研修 @MSA
 : 佐藤氏、中道、坂上
 務・渉外 フォーラム&プレ企画打ち合わせ
 : 玉木氏、井内氏、中道、坂上
 4日(金) 務・渉外 宝塚市障害者生活支援事業基本計画作業部会
 @福祉センター：井上み、吉川、中道、坂上

- | | | |
|-----------------|--------------|--|
| 6日(日) | 務・招待 | 宝塚市身体障害者福祉団体連合会・表彰：坂上 |
| 12日(土) | 業・事業 | 外出実習1@神戸ハーバーランド：廣内、増田、
新井、土井、中道、三浦、佐藤、坂上、(上田) |
| 17日(木) | 業・調査
業・会議 | 事務所現地調査：井上き、み、中道、坂上
事務所関連打ち合わせ@テル
：井上き、み、中道、坂上 |
| 24日(木) | 業・会議 | 作業所開設までの計画：中道、井上き、み、坂上 |
| 25日(金) | 務・渉外 | 立命館大学より NPOに関するアンケート調査：坂上 |
| 26日(土) | 務・慶弔 | 増田孝志氏逝去 |
| 27日(日) | 務・慶弔 | 増田孝志氏通夜@宝塚平安祭典会館
：井上き、み、中道、三浦、藤山、坂上 |
| 28日(月) | 務・慶弔 | 増田孝志氏告別式@平安祭典会館：井上き、有田、
藤山、中道、田原、真部、阪上、中山き、ま、か、
小中、藤本、坂上 |
| 29日(火) | 業・会議
務・研修 | ILセンター利用者説明会：広内、谷尻み、別所、
水野、中山き、比嘉、井上み、中道、三浦、坂上
障害者生活支援事業研究会：北野誠一先生、
大西先生、井上み、中道、三浦、坂上 |
| 8月 1日(金) | 業・事業
業・渉外 | ILセンター開所
心身障害者小規模通所援護事業開設届提出
：蔵行(福祉課)、井上み、中道、坂上 |
| 9日(土) | 業・会議 | ILセンター運営委員会@アジュール
：井上き、み、吉川、中道、吉原、中山き、坂上 |
| 12日(火) | 務・調査
務・渉外 | 阪急石橋駅・池田駅周辺アクセス調査：坂上
バリアフリー社会を実現する会@MSA：坂上 |
| 19日(火) | 務・渉外
務・渉外 | 宝塚市新長期計画説明会：坂上
前原まき氏より使用済テレカ贈呈：三浦、坂上 |
| 20日(水) | 務・事業 | 臨時総会(書面：作業所設立) |
| 22日(金) | 業・渉外 | 備品寄付受ける 谷尻氏、中山君江氏・真由美氏
：井上き |
| 24日(日) | 業・渉外
務・調査 | 日本経済新聞小高記者 車いすガイドブック：坂上
パソコン等仕入れ準備@Stand By梅田：中道、坂上
地下鉄四つ橋線西梅田駅、四つ橋駅、大阪厚生年金
会館：中道、坂上 |
| 25日(月) | 務・渉外 | 障害者生活支援事業全体会：吉川克、中道、中山き、
井上み、坂上 |
| 9月 4日(木) | 務・調査 | 阪急河原町駅、河原町通アクセス調査：三浦、坂上 |
| 6日(土) | 務・事業 | 障害者自立生活フォーラム in 宝塚 プレ企画 企画 |
| 12日(金) | 務・調査 | 三宮駅周辺アクセス：坂上 |
| 19日(金) | 務・渉外 | 障害者生活支援事業基本計画作業部会 |

介助派遣実績：203件 相談実績：451件

アテンダント (有料介助者) を 募集します!

地域で暮らす障害者の自立生活を支える、時代の先端を行く、やりがいのある仕事です。

アテンダントとは……

障害者の意志や自主性を尊重するために、当事者間の契約に基づいて、有料で介助を行う人のことをアテンダントといいます。

契約内容は……

あくまでも、介助する人と介助される人との間で取り決まるものです。障害者情報クラブでは、1時間800円から1000円という報酬を設定していますが、時間や内容によって変わります。

利用する人は……

障害者情報クラブに会員登録をしている障害者なら誰でも利用できます。

けがをさせたときは……

障害者情報クラブにアテンダント登録をしていただく際に、保険に加入していただきますので、原則として個人ではいかなる責任も負う必要はありません。

お知らせ

- 1997年8月から事務局が☎665 宝塚市平井2丁目1番10号ハイツ・エフ・オー205号に移転しました。
- 1998年2月2日から事務局の郵便番号が☎665-0816 に変わります。

うれしい情報掲示板

(JRに比べて)阪急電鉄はこ～んなに便利!

宝塚市内の各駅の車いすでのアクセス状況 -パート2-

構造評価 (駅員の対応などは考慮にいけない) ----- A: エレベータまたはスロープで改札を通過して出入りできる / B: Aで改札口の幅が狭い、あるいはそばの別扉からの出入り / C: エレベータまたはスロープで改札を通らずに出入り / D: エスカル、エスカレータ、階段昇降機を利用 / E: 階段のみ

【宝塚線】

*清荒神(きよしこうじん) 梅田方面「B」・宝塚方面「C-」

●相対式。梅田方面ホームへは、地上からそのまま改札に入り、階段と隣接するスロープで行ける。宝塚方面ホームへは、駅西踏切脇の臨時改札口横の職員用扉からインターホンで駅員を呼んで、スロープを使って直接はいる。この職員用扉の敷居が高く、電動車いすでも越えにくい。また、この臨時改札付近は雨を避ける場所もなく、交通量も多い。

*売布神社(めふじんじや) 梅田方面「B+」・宝塚方面「E」

●相対式。改札は、両ホームとも宝塚側の端。梅田方面へは、スロープで改札へ入り、さらにスロープでホームへ。宝塚方面ホームへは、地上から改札までは寄りつけるが、改札からホームが7段の階段。

●売布神社駅前震災復興再開発に併せて、身障者対応改装の計画有り。

*中山(なかやま) 梅田方面「B-」・宝塚方面「D-」

●相対式。梅田方面へは、北側の昼間改札で駅員をインターホンで呼び出し、スロープで行ける。宝塚方面ホームへは階段とエスカレータ。本改札は地下。

●渡し板有り。

●駅員はエスカレータの介助をしてくれない。

●駅員の対応は、人によって滅茶苦茶いい時と悪い時がある。

*山本(やまもと) 梅田方面「C-」・宝塚方面「B」

●相対式。梅田方面へは、駅北西端のインターホンを押すと、リモコンでスロープ入口の扉が開き、直接ホームへ。宝塚方面ホームへは、南入口から歩道に沿って地下改札へ入り、身障者対応エレベータで。梅田方面の入口は、雨を避ける場所がなく、狭い道の上に交通量が多い。

●駅員の対応は最悪。おそらく阪急全駅からしても1、2を争うはず。まず、乗り降りの介助には来ない。来ても、車掌や乗客が介助しているのを眺めているだけ。改札でも、まず無視される。震災前辺りまでは非常に対応がよかったのに……。4月の異動でいい人が来てくれるのを期待するしかないかな。

うれしい情報掲示板

*雲雀が丘花屋敷(ひばりがおかはなやしき) 両方面「E」

●相対式+待機線。本改札は駅北側東端、無人改札が駅南側東端。いずれも改札までに段差があり、ホームまでは階段と地下通路のみ。

●渡し板有り。(急行と各駅停車の乗換駅)

ご覧のように、宝塚市内の阪急各駅は10駅中9駅が平均「C-」以上の評価を与えられる。これは市民としても誇らしい限りである。同様の評価をJRに当てはめると、中山寺「E」、宝塚「E+」、武田尾「E-」(本音では評価不可能、評価したくない)。

さて、比較のためにJRの対応を書こうと思ったが、紙面の都合でやめておく。

(文責・事務局)

インターネット・メールしましょう

障害者情報クラブでは、インターネット・メールを利用した情報の収集・発信を行っています。インターネットのプロバイダを利用されている方、NIFTY-Serve、PC-VAN、PEOPLE、ASAHI-Net等のインターネットメールを利用できる環境にある方のご連絡下さい。機関誌以外に不定期に情報を発信していきます。メーリングリストやホームページの準備も進めています。ご期待下さい。

担当：坂上正司 e-mail:sakaue@butaman.ne.jp

同居してくれる人を探しています。

尼崎に住む全身麻痺の障害者の曾我部教子さんが2人の同居人(女性)を求めておられます。6畳の和室か、ベッド付きの洋室のどちらかが無料で提供されます。2人で相談して当番(夜間のみ)を決めてもらいますが、当番の日には夕方7時まで帰ってきて頂き、必要に応じて簡単な介助(検温、薬やお茶を飲ませる、パソコンの準備、就寝準備など)

をしてあげることが条件です。

同居してやろうという貴女、詳しいことを知りたい方は右記までご連絡ください。

連絡先

池田市住吉1丁目10-2

井殿恵二(曾我部さんを支援する会)

電話 0727-61-4277

※夕方8時以降にお願い致します。

うれしい情報掲示板

近鉄がFAX利用サービス開始

在阪私鉄で唯一FAXサービスを未実施だった近鉄(近畿日本鉄道)が、以下の22駅で聴覚障害者向けFAXサービスをはじめました。

難波・上本町・鶴橋・布施・八尾・河内国府・大和高田・名張・生駒・大和西大寺・奈良・京都・丹波橋・新田辺・阿倍野橋・河内松原・藤井寺・古市・橿原神宮前・名古屋・四日市・津

(情報提供 草の根ろうあ者こんだん会)

アテンダント養成集中講座

当クラブでは、障害を持つ人たちの自立生活を支える介助者を養成するために、下記のとおり、アテンダント養成集中講座を開催します。基本的なことから専門的なことまで、質疑応答をまじえながら、講義と実習を行いますので、奮ってご参加下さい。全10回の予定で、日程、時間は下記の通りです。受講料は1回500円、10回まとめて申し込むと4000円になります。

アテンダント養成集中講座

〈時間〉 午前の部 午前10時～12時
 午後の部 午後1時～3時
〈場所〉 宝塚市総合福祉センター
〈日程〉

- 1997年12月13日(土) 午前 オリエンテーション・障害講座1「視力障害」
 午後 実習「車いす・視覚障害者介助法」
- 1997年12月20日(土) 午前 実習「応急処置」
 午後 講義 障害講座2「てんかん」
- 1998年 1月24日(土) 午前 講義・実習「更衣介助」
 午後 講義 障害講座3「頸椎損傷」
- 1998年 2月 1日(日) 午前 講義・実習「摂食介助」
 午後 講義 障害講座4・5「脊椎損傷」「脳性麻痺」
- 1998年 2月 7日(土) 午前 講義「介助者の心得」
 障害講座6「進行性筋萎縮症」
 午後 実習「救急救命」

問い合わせ・申し込み

障害者情報クラブ・ILセンター
(担当：中道)

TEL・FAX 0797-82-2233

携帯電話 030-947-4955

お 願 い

ご寄付をお願いします。

ILセンターを開設しましたが、家賃などの助成が出るのは早くても来年1月分からになるので、それまでの家賃や指導員の給与は借入金でまかなわなければなりません。また、助成が始まったとしても当面は収益性の低い公益的な事業を主体に展開しますので、2年程度は赤字になると思います。そこで皆様からの寄付を募りたいと思います。ご寄付の方法は、現金書留、郵便為替、あるいは下記の口座への振替・振込等をご利用下さい。また、宝塚市善意銀行(宝塚市社会福祉協議会:宝塚市安倉西2-1-1)へ払い出し先指定の寄付(払い出し先を障害者情報クラブとする寄付)をされると、その一部が法人税・所得税の控除対象となります。ご支援・ご協力のほどよろしくお願ひします。

銀 行 口 座

さくら銀行逆瀬川支店 普通預金 3566211 障害者情報クラブ 井上きよし

郵 便 振 替

記号14360 番号43110611 障害者情報クラブ

西公民館の自動販売機をご利用ください。

宝塚市立西公民館(阪急今津線小林駅から徒歩2分)の「2階」に設置されている「大塚製菓」の自動販売機は、管理のユニマットのご協力により収益の一部が障害者情報クラブの運営費として1994年4月より寄付されています。しかし、2階のわかりにくい場所に置かれているため、なかなか収益があがらず、昨年度は当クラブに入る寄付が年間数万円程度でした。皆さん、西公民館をご利用の際には、是非、「大塚製菓」の自動販売機をご利用いただき、当クラブを応援してください。



会員の声

★行ってきたヨ

私たちは、七月十二日にアテナダント養成講座・外出実習で神戸のハーバーランド方面に行きました。

その前日から台風が接近してきていて、行けるかどうかかわかりませんでした。当日は、雨が降っていたものの、風はそんなに吹いていなくて、なんとか行くことができました。

私はハーバーランドには、何度も行っていて道案内ができると思いがちに行きました。

十二日が、ものけ姫とロスワールドの公開初日と重なっていて、雨にもかかわらず、映画館の前には長蛇の列ができていたので、先に昼食をとる店を探すことにしました。ハンバーグが食べたいという人が多かったので、ドイツ料理の店に入る

ことにしました。

私はそこで、肉とトマトとキュウリの入ったホットサンドを食べました。それから女性と男性に分かれて買い物をしました。楽しい一日を過ごすことができました。

最後に高速神戸駅には、エスカレーターは付いているのですが、エレベーターがないので、電動車いすだと上り下りに困りました。

ハーバーランドでは電動車いすで買い物しやすいので、是非高速神戸駅にエレベーターを付けて下さい。

(土井 克哉)



●事務局から

増田孝志さん逝去

正会員の増田孝志さんが七月二十六日早朝、呼吸困難でなくなりられました。豊中から宝塚に引っ越してきて二年ほど、会員



になってまだ一年ちょっとだったのに、いつも笑顔で、以前からずつといたような親しみやい人でした。

「たーぼう」、僕は彼のことを

そう呼んでいました。たーぼうとは初めて会う前から、そう五年ほど前からパソコン通信を通じて知り合いました。パソコンの画面に現れる文字を通して知る限りのたーぼうは、やはり見たままの彼のままでした。だから、一年ちょっと前に僕が初めてあったときもすぐにそれがたーぼうだとわかりました。

たーぼうは行事にはよく参加してくれて、いない方が不思議な存在になっていました。泊り掛けの障害者政策研究会、機関誌の発行、バザー、出先の大阪で他団体の行事に参加しているときに顔を合わせたり、そして最後の行事になった神戸ハーバーランドの外出実習、どの行事にもたーぼうがいたのに今はもういないということが信じられません。

享年 二十四才。ご冥福をお祈りいたします。

(坂上)

ご支援

ありがとうございます

(一九七四、二〇八二・敬称略)

ご寄付

小倉一郎(横浜市) / 山本麗子(宝塚市) / 井上史郎(多紀郡) / 平井泰子(宝塚市) / 大林正治(宝塚市) / 関宏之(宝塚市) / 今村勤(西宮市) / 濱野矢代依(大阪府和泉市) / 吉川治二(宝塚市) / 曾我部教子(尼崎市) / 井上勝正(福岡県太宰府市) / 大谷育宏(宝塚市) / 井上聖(宝塚市) / 原田麗子(宝塚市) / 堂脇ゆかり(神戸市) / 森脇ちづる(川西市) / 大谷久弥(宝塚市) / 坂上正司(宝塚市) / 木元武(宝塚市) / 谷澤知子(大阪府豊中市)

●障害者自立生活フォーラム

in宝塚協賛

日本財団

●アテナント事業助成

全国自立生活センター協議会

●作業所開設祝い金

宝塚市職員労働組合

●使用済テレホンカード

(100枚以上)

前原真希(吹田市) / 久堀さち子(宝塚市) / 井上信子(宝塚市)

●ILセンター改装協力

中山秀一(宝塚市)

●備品寄贈

大谷育宏(宝塚市) / 中山君江(宝塚市) / 中山真由美(宝塚市) / 谷尻美也香(小野市) / 吉原治正(宝塚市) / 新井正子(宝塚市) / 野尻満子(宝塚市)

☆編集後記

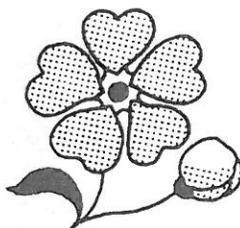
坂田王将が将棋界から干されていた時のお話です。

ある日、久しぶりに東京の棋士と戦うことになりました。坂田王将は自分がハンディをつけて戦うといい、駒を落として戦いました。

なぜ、坂田王将はハンディをつけたのか？ それだけ自信があつたのか？

坂田王将は自分が負けても言い訳できるからそう戦つたそうです。もちろん坂田王将はそんなことは口に出しません。

凡人は口で言い訳しますが、器の大きな人は態度で言い訳をすると言うことでした。



『KSKP 障害者情報クラブ』 第10号 1997年10月25日発行

編集者 障害者情報クラブ事務局編集部
 編集責任者 障害者情報クラブ代表 井上 聖
 所在地 665 兵庫県宝塚市平井2丁目1番10号ハイツ・エフ・オー205号
 ILセンター TEL 0797-82-2233 FAX 0797-82-2233
 事務局 TEL 0797-88-4329 FAX 0797-88-0779
 e-mail: sakaue@butaman.ne.jp
 FirsClass:Saka-ue SJC,ACH または Tadashi Saka-ue, T-NET
 郵便振込口座 記号14360 番号43110611 障害者情報クラブ
 銀行口座 さくら銀行逆瀬川支店普通預金3566211障害者情報クラブ井上まよ